

市長	副市長	部長	課長	補佐	係長	関係者

会議記録兼報告書

議 題	第 66 回伊那まつり 第 2 回実行委員会
日 時	令和 5 年 10 月 26 日 (木) 午後 6 時 30 分から同 8 時まで
場 所	伊那市生涯学習センター 6 階 ホワイエ
出 席 者	<p>事務局長 工藤陽介 事務局次長 宮澤伸英 総務広報委員会 小平陽介 (伊那青年会議所)、河野一弥 (伊那ケーブルテレビジョン)、 城取和広 (イベント／まつりを考える会) 牛山和也・小池清隆 (観光課)</p> <p>市民おどり委員会 山岸洋子 (伊那市総合型地域スポーツクラブ) 原静江 (伊那まつりおどり振興会)、御子柴春樹 (伊那節振興協会) 細江孝明 (伊那公民館)、柴正人・林裕二・村田和也 (商工振興課)</p> <p>おまつり広場委員会 酒井高太郎・小牧さとみ (観光課)</p> <p>交通委員会 平澤剛 (JR バス関東(株)伊那支店)、柳澤和也 (伊那バス株式会社) 常田祐輔・山口雄樹 (生活環境課)</p> <p>監査委員 中山昭、浦野博</p> <p>来賓 高梨幸太 (伊那警察署交通課)</p> <p>市事務局 清水俊一郎・唐木玲 (観光課)</p> <p>報道 信濃毎日新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビジョン</p>

1 開会

2 あいさつ（代：監査委員）

3 協議事項

(1) 第 66 回伊那まつり事業報告・決算報告・監査報告について

→事務局、各専門委員会の事業報告について確認

決算報告について承認

→伊那警察署交通課から交通警備等へのご意見

①伊那市駅ロータリー：歩行者天国のようになっていた。車両進入禁止のようにできないか検討。

②救急車：まつり本部から警察へ連絡を入れてほしい。情報共有をお願いしたい。

→質疑応答

（市民おどり委員）

緊急搬送の経路や時間短縮について。おどりを止める以外の方法はないか。

（交通委員）

現場も様々のため、救急車のルートの確保はその場での対応になる。また急病人のストレッチャーなどによる移動はリスクが大きい。

（市民おどり委員）

程度の大きい傷病者は別にしても、症状が軽度の場合はまつり会場から離れた場所へ移すことが可能では。

（事務局）

その場にいた人が 119 番通報しており、まつり本部で事前に状況を確認することはできない。症状についても、救急車到着後の診断による。

（交通委員）

救急車は傷病者の搬送先の病院が決まるまで出発できない。

(2) 第 66 回伊那まつりアンケートについて

→アンケート内容について承認

→意見

（総務広報委員）

まつり本部に詰めていたのは市職員と、実行委員では私だけだった。もう少し市職員だけでなく実行委員も本部にいた方が良いのではないか。

(3) 来年度について

→事務局報告

西町は祭りの担い手が実質いない。現在西町に店舗を構えている若手に声をかけている。

→意見

（市民おどり委員）

おどりと花火は根本から考え直すべき。

①おどり。市民主体といいながら 2000 人に限定したのはなぜか。地域の役員は伊那まつりで地域力を高めたいと思っている。どのように回復させるのか、区連の復活はどうするのか。対策が必要。

②花火。西町区民は燃えカスが落ちてきて怖かったとのこと。時間も例年よりも縮小しており、このままでは伊那市が貧弱になってしまう。

(事務局)

①昨年、区長へヒアリングをしたところ、区連は出さないという判断が多く中止にした経過がある。地域力を高めるために伊那まつりを使ってほしい。2000 人限定は計画段階での数字であり、状況によって対応する旨伝えていた。コロナ禍より再開するにあたって決めた枠組みである。

②花火の打ち上げ場所については、春日公園に固執していない。今後適地を検討していきたい。祭りの規模については、警備員確保の問題から山寺坂下に広げるのは物理的に厳しい状況にある。

(市民おどり委員)

まつりは手段ではなく、地域力を高めるそのものである。

(事務局)

どこかで区長さんや公民館分館主事さんの声を聴く機会を設けていただければ助かる。

(監査委員)

昨年他の区の様子を聞いたが、コロナ禍があつて人集めが難しいとのこと。環境が変われば区連も出るだろう。区の事業として荒井区は取り組んでいるが、これからどういう形でやるか検討していかねばならない。

(4) その他

4 その他

5 閉会

→各委員会で事務局会議を開催予定。

※追記 (後日ヒアリング)

伊那警察署地域課から雑踏警備等へのご意見

①オープニングセレモニー・開会式：人が入り乱れていたため、動線を確保した方がよい。

②屋台：営業時間の厳守。屋台の従事員について、申込時に届出た者以外は従事させないように対応してほしい。

③花火の打上げ：打上場所が民家に近いため、保安距離外でも何も無いところが望ましい。

④警察側の動員：今年は 40 人程度。次回、1 日開催なら同数を動員できるが、2 日開催なら 1 日の動員数が半数になる。